

兵庫県中播磨県民センター長 様

団 体 名  
住 所  
代表者職名  
代表者氏名

提出日を記載してください。

令和5年度中播磨地域づくり活動応援事業補助金申込書

下記の実施について、補助金の交付を受けたいので関係書類を添えて申し込みます。

記

1 事業の名称 理想のふるさとづくり事業

2 補助金の申込額 金 300,000 円 1万円単位で申込みしてください。

〔事業費総額 金 400,000 円〕

※ 補助金の申込額は、事業費総額から補助金対象外経費（飲食代等）を除いた額をご記入ください。

3 事業の着手予定日 令和 5年 4月 ○日 申請事業の開始年月日(補助対象は令和5年4月3日以降に着手する事業です。)

4 事業の完了予定日 令和 6年 3月 △日 申請事業の終了年月日。(令和6年3月10日までに完了してください。)

5 添付資料

- (1) 事業計画書 (別紙1-1~1-4)
- (2) 収支予算書 (別紙2)
- (3) 団体概要書 (別紙3)

※ 問い合わせ先について、以下をご記入下さい。

代表者連絡先	住所	〒		
	TEL		FAX	
事業に関する 問い合わせ先 (事業担当者)	職名		ふりがな 氏名	
	住所	〒		
	TEL		FAX	
	mail			

(別紙1)

## 事業計画書

- 1 **事業の名称** 理想のふるさとづくり事業 該当する事業にチェックを入れてください。
- 2 **申込枠** 一般枠 銀馬車枠 カーボン枠 子育て枠 万博推進枠
- 3 **事業の対象区域** 今回の事業の対象区域について、該当する項目に○を記入してください。  
ア  中播磨全域  
イ ( ) 市・町) 域  
ウ ( ) 小・中) 学校区域  
エ ( ) 市・町 ( ) 単位域  
オ その他 ( ) 域
- 4 **事業の分野** 今回の事業の分野について、該当する項目に○を記入してください。  
ア 保健・医療・福祉  オ 地域安全活動  
イ  まちづくり  カ 子どもの健全育成  
ウ 文化・芸術・スポーツ  キ 団体活性化  
エ 環境学習・環境の保全  ク その他 ( )
- 5 **事業の種類** 今回の事業の種類について、該当する項目に○を記入してください。  
ア  新しい取組 (他の団体との協働による取組の場合も含む)  
イ 従来からの活動に工夫を加えた取組  
ウ 中断していた活動を復活する取組
- 6 **協働の相手方** 連携して事業を行う団体を、必ず記載してください。(銀馬車枠のみ省略可)

団体名		①	②	③
(団体) 活動概要		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 協議会		
代表者	職・氏名			
	住所			
	電話			
構成人員				
主たる活動区域				

※ 団体の会則及び役員名簿等を添付して下さい。

## 7 事業の目的・趣旨

どのような地域課題があり、どのような方向で解決を図っていこうとしているのかなど、わかりやすく記載してください。

### 【地域の現状】

〇〇校区は、田園地帯の広がる豊かな自然に恵まれた近郊農業地帯ですが、最近では農地の宅地開発が急速に進み、マンション、大型店舗の急増、交通網の整備などによって人口の増加や都市化、また、古くからの住民の高齢化が進んでいます。

それらに伴って、開発による自然の破壊や地域コミュニティの交流の希薄化が進んでいます。

### 【地域の課題】

そのようなことから、現在、次のような課題を抱えています。

- ①「地域住民の健康長寿」：住民のみんなが健康に長生きをすること。
- ②「地域の自然環境保全」：田園地帯のめぐまれた自然を守り、次の世代に伝えること。

### 【解決方法】

住民が、地域の理想像を考え、それを実現するよう、多くの人に参加して、それぞれの課題に適した方法で解決を図っていきます。

## 8 事業の内容

### (1) 事業の概要と展開手法

(事業のおおまかな内容と、どのように情報を発信し、どのような方法で活動の広がりを図り、どのように協働して事業を進めるかなど、取り組みの展開手法について記載してください。)

地域内の全世帯に“地域の理想像”“2つの課題についての理想像”“現状の認識”などに関するアンケートを行います。また、課題ごとに“課題解決チーム”をつくります。チームごとに、専門家等の協力を受けながら結果分析や現状調査を行い、理想像に向けて取組を進めます。

具体的には、

①健康長寿：対策項目研究、栄養・運動面等の研究発表及び講演会

②自然環境保全：地域の豊かな環境調査、調査結果と環境保全対策等の公開フォーラム・リサイクルバザー

(②は、「△△環境保全NPO」及び「□□大学環境学講座」と協働します。)

各チームとも、広く住民の参加を得ながら進め、1回以上の発表会などを行います。

※1 5がイ（従来からの活動に工夫を加えた取組）の場合、今回特に工夫している点を記載してください。

※2 5がウ（中断していた活動を復活する取組）の場合、復活することになった経緯を記載してください。

※3 新型コロナウイルス感染拡大防止への対策を記載してください。

(2) 事業計画及び経費積算(事業計画の実施段階から事後の反省会まで時系列で記載してください。)

※参加人数は、スタッフ数を除いた人数を記載してください。

月 日	場 所	参加人数	実施内容	主な経費	
				内 訳	金 額
6月〇日	〇〇公民館	40名	事業推進委員会の設置 運営方法の検討		
7月〇日	〇〇公民館	21名	アンケート企画作成(2回)		10,000
7月〇日		20名	アンケート・チーム員募集用紙印刷	印刷代 10,000円	
7月〇日	〃	〃	アンケート分析		
8月〇日	〇〇公民館	40名	各チーム実施計画等検討会	(各チーム3回)	
8月〇日	〇〇公民館	20名	健康長寿:①調査研究	書籍・文献購入 10,000円	105,000
9月〇日	〃	22名	②勉強会(栄養代謝・運動科学)	講師謝金 10,000×2名	
10月〇日	××長寿村	50名	③先進活動地視察(希望者同行)	会場使用料 10,000円	
11月〇日	〇〇公民館	20名	④報告検討会		
12月〇日	〇〇会館	300名	⑤研究発表会・運動体験講座開催	発表会パンフ作成 20,000円 講師謝金 20,000円 会場使用料 25,000円	
8月〇日	地域内現地	36名	自然環境保全:①現地調査下見	講師謝金 10,000円	100,000
9月〇日	□□大学	〃	②検討会文献調査	書籍 10,000円	
				水質土壌等検査料 30,000円	
9月〇日	現地・大学	〃	③現地水質土壌生物等調査		
10月〇日	〇〇公民館	20名	④報告検討会	フォーラム等パンフ作成 20,000円	
11月〇日	〇〇会館	300名	⑤公開フォーラム・リサイクルバ ザー (メンバー:地域20・NPO10・大 学講師1・学生5)	講師謝金 20,000円 会場使用料 10,000円	
1月〇日	〇〇公民館	45名	合同評価検討会 次年度の取り組みについて		60,000
2月〇日	〃	40名	総合記録集作成 ※ 通信費総額 ※ 消耗品	印刷製本代 45,000円 郵券代 10,000円 用紙等 5,000円	

※ 記入欄が不足する場合は、別途作成してください。また、プログラム等の詳細資料があれば、添付してください。

## 9 事業の効果

事業を通してどのような活動ノウハウが蓄積され、団体の活性化がどのように図られるのか、また、地域社会に対してどのような影響が期待されるのか、わかりやすく記載してください。

地域の課題について調査研究し、専門家などとともに解決に取り組み、またその成果が多くの住民に共有されます。また、単位自治会を超えて交流し、従来の地域行事に加えて新たな地域の課題に取り組むことにより、住民の能力を生かして機動的に行動する力も団体に備わります。

さらに、住民が“住みよい地域”について自ら考え、課題があれば自ら解決に向けて取り組むことにより、地域に対する愛着と、自ら地域を運営する機運が広がります。

## 10 事業の継続性

(次年度以降の事業展開や、補助金がつかなくなった場合の事業継続に向けた取組や自主財源確保のための方策を記入してください。)

1 次年度以降の事業展開について (今回の事業を、次年度以降どのように展開していくのか記載してください。)

今年度制作した記録集を自治会内で情報共有し、より多くの地域の人に①健康長寿②自然環境保全への興味を持ってもらう。また、興味をもってもらった方には、当団体に参加いただき、更なる活動を展開していく。

2 補助金がつかなくなった場合の事業継続に向けた取組や自主財源確保のための方策について

より多くの地域の人に協力・参加してもらうことでコストを抑える一方、地元企業からの協力金や食材、場所の提供を依頼するほか、一般に参加を募り、参加費収入で賄えることを目指す。

## 11 予定する補助金額が審査会で減額等になった場合の事業実施について

(どちらかに○印をしてください)

1 実施は不可能	
② 実施は可能	(自己資金で対応、参加費の増額や事業規模の縮小など具体的対応策を記入してください) 講師を謝金のかからない地元の方に依頼、印刷部数を減らし費用を削減し、不足分は自己資金で対応。

※昨年度の地域づくり活動応援事業で補助を受けている場合は以下についてもご記入ください。

(1) 昨年度補助実績について

区 分	金 額
申 込 額	円
補 助 額	円

(2) 昨年度の補助額の減額に伴う財源確保等措置状況について

(参加費の増額、協賛金の募集、別途補助金等の確保、自己資金、事業規模の縮小など取られた措置を記入してください。)

(別紙2)

## 収 支 予 算 書

### 1 収入の部

(単位；円)

科 目	金 額	備 考
①中播磨地域づくり活動応援事業補助金	300,000	
②自己資金		
③団体負担金	50,000	構成単位自治会 各10,000円 (**自治会**自治会**自治会**自治会**自治会)
④参加費		
⑤事業収入	50,000	環境保全：リサイクルバザー売上金
⑥その他		
⑦他の補助金		
合 計	(A) 400,000	

※ 収入科目は、収入金額の種類（自己資金・参加費等）に分けて、それぞれ記入してください。  
事業収入（バザー売上金等）についても記入してください。

※ 他の補助金を受けている場合は、どの機関から受けているものか明記してください。  
(兵庫県から同じ事業について補助金を受けている場合は、この補助金を受けることはできません。)

### 2 支出の部

(単位；円)

科 目	金 額	備 考	
補助対象経費	①謝 金	70,000	講師謝金
	②旅 費	25,000	講師旅費
	③印刷製本費	95,000	アンケート、報告書等印刷代
	④通信費	10,000	郵券代
	⑤活動資材費	25,000	書籍、用紙等
	⑥保険料		
	⑦使用料	45,000	会場使用料
	⑧委託料		
	⑨食材費		
	⑩その他	30,000	検査料
	小 計	300,000	
対象外経費	食糧費	100,000	
合 計	(A) 400,000		

※ 積算内訳は、「〇〇〇円×〇〇名」のように記載してください（事業計画で記載している場合は省略）。

※ 収入と支出の合計は、一致させてください(A)=(A)。

※ 支出科目については、上記にかかわらず分かりやすい内容で記載していただいても結構です。

(別紙3)

団 体 概 要 書

(ふりがな) 団 体 名		構 成 員 人 数	
(ふりがな) 代 表 者 職 ・ 氏 名 住 所 ( 連 絡 先 )	【代表者職・氏名】		
	【住所】 〒  【連絡先】 TEL FAX E-mail		
(ふりがな) 事 務 担 当 者 ・ 氏 名 住 所 ( 連 絡 先 )	【職・氏名】		
	【住所】 〒  【連絡先】 TEL FAX E-mail		
URL	http://		
設 立 年 月 日 及 び 設 立 目 的	設 立 年 月 日		
	( 設 立 目 的 )		
活 動 分 野	※ <例> 自治会活動、婦人会活動、子ども会活動、消費者団体活動 など		
活 動 範 囲 ( 地 域 )			
活 動 実 績	※ これまでの活動実績があれば記載してください		

※ 団体の会則及び役員名簿等を添付してください。

※ 前年度と申請内容に変更がない場合は、提出不要です。